

## 常任委員会の審査

本会議から付託された議案、請願・陳情等の審査の主な内容は次のとおりです。

### 総務企画

総務企画常任委員会が9月6日に開かれ、渋川市役所第二庁舎改修工事（建築主体工事）請負契約の締結についてを審査しました。

平成14年から行ってきた小野上村特定農山村地域活動支援事業の終了により条例を廃止するもので、全会一致で可決されました。

**割賦販売法の抜本的改正を求める請願**

四ツ角西にある老朽化した渋川公民館と現在保健福祉センター内にある保健センターを新たに第二庁舎の1階部分に設置するための改修工事です。落札業者は(株)津久井工務店で、落札価格は2億2050万円、工期は平成20年8月29日です。建築主体工事のほか、電気設備、空調設備、給排水衛生設備等の工事があります。多数決で可決されました。

クレジット契約を利用した悪質商法被害等を防止するため、割賦販売法の改正に関する意見書を国の関係機関へ提出するよう求められたもので、全会一致で採択となり、意見書案を本会議に提出することになりました。

### 建設水道

議案審査に先立ち、関連する7カ所の現地調査を行いました。

**渋川スカイランドパーク**

**ふわふわドームを廃止**

渋川スカイランドパークのふわふわドームを老朽化

### 市民経済

小野上村特定農山村地域

活動支援事業基金条例を

廃止する条例

## 予算特別委員会の審査

平成19年度の補正予算5議案を審査するため、予算特別委員会を設置し、9月10日に審査が行われました。いずれも原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

### 歳入

**質疑** 交付税について、基準財政収入増増額と基準財政需要額減額の理由は。

**答弁** 基準財政収入額の増額は、一般的な経済回復傾向で税収の伸びが主な原因です。基準財政需要額は、

**質疑** 基準財政収入額の増額は、

**答弁** 基準財政収入額の増額は、

**答弁** 委譲後の累積赤字額は平成18年度末で、約8億円です。

**土木費**

**質疑** 耐震改修促進計画策定事業とはどんな事業で何年かかるのか。

**答弁** 10年間で耐震化率を

上げる事業で、一般住宅の耐震診断についても、今後補助金が出ます。

**教育費**

**質疑** 特別支援教育支援員事業の内容は、対象学校をどのように選び、臨時職員を採用して研修するのか。

**答弁** 特殊学級と同様で緊急度の高い学校を決めました。対象学年は小学校5年生と中学校1年生で、研修は重要ですが、10月スタートには無理なので、服務規律に従ってまいります。

**衛生費**

**質疑** 病院事業会計への繰

出金が、9月補正で約1億300万円あるが、累積赤字額はいくらか。

# 決算特別委員会の審査

平成18年度の決算議案を審査するため、決算特別委員会を設置し、9月20日、21日、25日の3日間にわたり熱心な質疑が行われ、23議案ともすべて認定されました。主な内容は次のとおりです。

## 歳入

**質疑** 不納欠損額が1億円以上あるが、収納対策を講じているのか。

**答弁** 特別収納推進室を設置し、県のベテラン職員を迎え、夜間窓口を開いたり休日収納にも努めました。

**質疑** 不納欠損に至るまでの5年間にどのようなように滞納者を減らすのか。

**答弁** 滞納者が全国的に増えています。前年までの滞納繰越者はもちろん、現年が滞納にならないように収納に努めていきます。

**質疑** 保育所保育料の滞納額が1700万円以上で、増えているが収納対策は。

**答弁** 滞納は保護者の責任であり、税に対する意識が低下しています。市税の滞納もしているので、滞納整

理がやりにくいけれどもしっかりとやっていきます。

**質疑** 給食費の滞納額が約440万円あるが、払えるのに払わない保護者はいないのか。

**答弁** 払える能力があるので、今後滞納整理をして、滞納が滞納繰越にならぬよう努力します。

**質疑** 実質単年度収支が大幅な赤字である。市の考えは。

**答弁** 収支の均衡を保つため、基金の取り崩しを行いました。年度ごとに変化があり、その点を考慮して予算編成にあたります。

**質疑** 特別収納推進室に県のベテラン職員を入れたが効果はあったのか。

**答弁** 動産の公売等、高額

滞納者に対応しました。期間は2年間ですが、今後は市職員が成熟すべきだと考えています。

**質疑** 少ない面積の市有地を貸し、収益につなげられないか。

**答弁** 今後基準を設けて貸し付けをしたり、公売も実施していきます。



在住外国人との交流会

## 総務費

**質疑** 収納に対する費用対効果はどうなっているのか。

**答弁** 平成18年度は軽自動車税のコンビニでの納付を実施しました。平成20年以降は、ほかの税もコンビニ

**質疑** 過誤納付があるが理

由は。

**答弁** 予定納税をしている法人の実績による還付金が主なものです。

**質疑** たばこ税市内販売啓発事業の内容は。

**答弁** 市内での消費を促すよう、市内たばこ販売業者にライターを作りました。

**質疑** 今後、中国や韓国との国際交流事業を進めるか。

**答弁** 日本に在住の人がいるので、イベントなどを通じて交流を図っていきます。

## 民生費

**質疑** 出産祝い金支給の効果は。

**答弁** 少子化対策として、ほかの事業との関連で実施し喜ばれています。

**質疑** 公立の第三保育所とこぼと保育園が統合した。保育所保育園の適正配置を今後も続けるのか。

**答弁** 今後においても保護者に十分説明をし、古い保育園などの統合を考えていきます。

## 衛生費

**質疑** 前立腺ガンは検診での発見率が低いといわれて

いるが渋川市の対応は。

**答弁** 国の指導に基づき、今のところ続けていきます。

## 商工費

**質疑** スカイテルメ渋川の運営を指定管理者にしたが効果はあったのか。

**答弁** 平成23年までの期限付きですが、効果が出るようにしていきます。

## 土木費

**質疑** 東部区画整理事業の清算金に収入未済があるが。

**答弁** 39件あり、今後説明し、理解をしてもらい収納に努めます。

**質疑** 降雪時の除雪はどのように行われるのか。

**答弁** 各支所ごとに業者と委託契約を結び実施されています。

**質疑** 旧さとり跡地を購入したが、今後の利用計画は。

**答弁** 短期的には市内推進協議会により、長期的には地域から20名を公募し、検討委員会を立ち上げ検討を進めます。

## 教育費

**質疑** 市民スポーツ祭事業の内容は。また、グラウン

# 一般質問

赤城地区第3区区民会館



ドゴルフが盛んであり、専用の施設が必要ではないか。  
**答弁** 市内全域から一同に集まり各種行事を行いました。また、合併してスポーツ施設は多くありますが、グラウンドゴルフ施設は前向きに検討します。  
**質疑** 教育活動支援事業の成果は。  
**答弁** 各小中学校に1名教師を派遣し、協力的な指導を行い、学校からはありがたいとの評価があり十分な成果がありました。

**質疑** 市立図書館への子供たちの来館が減っているが原因は。  
**答弁** 平成17・18年とも大幅な減少が見られました。特に、小中学校の女子が減っています。宿題やおけいこごとに時間を取られたり、本以外のことに関心を持ったり、家庭へのインターネットの普及も原因だと考えています。  
**質疑** 学校の校庭を夜間開放しているが、AEDは夜間利用することができるのか。

**答弁** 市立図書館への子供たちの来館が減っているが原因は。  
**答弁** AEDは旧渋川市の4校に配置しており、校外活用を検討したが、管理をだれが行うかが難しい。今後検討をしていきます。  
**質疑** 学校の耐震診断計画は。  
**答弁** 本年度は小学校2校、中学校2校、体育館6棟の2次診断を終了し、診断結果に従い順次補強をしていきます。早く補強工事をしてほしいが多額の予算が必要になります。

## 渋川市のこれから、今すべきこと

須田 勝 議員

### 自治会、区長会の統一

**質問** 行政区制度を何に統一するのか。主たる機能の違いは何か。いつ、だれが決めるのか。  
**答弁** 市は自治会制度に統一し、平成20年4月から実施する計画です。区長、総代は非常勤特別職の公務員で、自治会長は地区住民か

ら互選された代表です。  
**行政区、区割りの見直し**  
**質問** 行政区域が入り組んでおり、整備すべき小規模な区もある。この際、基準を示して見直す考えは。住民アンケートは取るのか。  
**答弁** 現在のコミュニティ活動区域に支障があると地区で判断すれば、関係地区

の合意により統合等行われることとなります。アンケート等は行政区連絡協議会のご意見を伺い対応します。  
**空き家対策**  
**質問** 現況の把握は。市営住宅の空き待ちの市民のために、市が借り受け賃貸住宅にする考えは。  
**答弁** 現在、空き家は819軒あります。空き家を借り上げて公営住宅として管理していくことは難しい。  
**独居老人対策**  
**質問** 現在の事業と対応は。

**国民健康保険特別会計**  
**質疑** 国民健康保険税滞納者に、保険証を発行せず、請求により資格証を発行するがその条件は。  
**答弁** 国民健康保険税を1年間滞納し、納税相談にも応じない家庭が資格証発行の対象となります。  
**農産物直売事業特別会計**  
**質疑** 直売所の物品取扱手数料は15%だが、もつと地元農家に還元できないか。  
**答弁** 小野上地区においては、今後上信道の計画や社会変化を考慮しなければならぬが検討します。



野球場を利用しているグラウンドゴルフ

状況把握のため、民生委員さんの下にボランティアを育成し活用する考えは。  
**答弁** 独居の高齢者が自立した生活ができるよう各種事業を実施しています。見守り体制については、ご提案の内容も含め研究します。  
**結婚、少子化対策**  
**質問** 少子化対策として村時代にあった結婚対策協議会等の復活は。  
**答弁** 結婚は当事者の自由な選択にゆだねるべきで、行政として実施は困難です。